

男女共同参画委員会企画 第8回女性技術者ネットワーク開催報告

化学工学会男女共同参画委員会は、「女性技術者ネットワーク」という小人数の女性限定の会合を、11月13日（金）6時半から学会事務局会議室で約1時間開催致しました。女性が少ない化学工学分野では、女性は会員同士の情報交換の場に参加しにくく、男性間では当たり前のように交換される情報をなかなかキャッチできない、また、せっかく学会に参加しても知り合いが少なく、ざっくばらんな情報交換や仕事の悩みや愚痴を言い合える仲間もなかなか見つからない、といったことがあります。そこで、この会合は、地道に知り合いを増やしつつ、お互いの貴重な経験や悩みを共有することで、お互いに前に進んでいければとの思いで、先輩女性のライフワークバランスに関する貴重な経験などに関する講演とともに、参加者のお互いの情報交換のために、開催されています。今回は、ご講演者には慶應義塾大学理工学部応用化学科 藤岡 沙都子先生、及び新日鐵住金(株)技術開発本部鉄鋼研究所 杉浦 夏子様をお呼び致しました。

藤岡沙都子先生からは、泡や液滴の混相に係るご自分の研究内容、いろいろな声掛けに積極的に答えていくことで機会が広がっていること、国際交流ではとにかく会いに行って、直接話すことが重要ということなどをお話ししていただきました。杉浦夏子様からは、ご研究されている自動車用圧延薄板鋼板のお話し、女性の少ない職場で目立ったことで覚えてもらったこと、仕事と家庭の両立については要望を口に出して調整すること、組織運営に女性の声を反映させることの必要性などについてお話ししていただきました。



講師：藤岡沙都子氏（慶應義塾大学）



講師：杉浦夏子氏（新日鐵住金(株)）